

取扱説明書

このたびは ネブラーゼ ディオ をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保管してください。

<重要>

この製品は医療機器です。

- 喉や部屋の加湿器としては使用できません。
- 医師から処方された薬液以外は使用できません。
薬液の種類、用量、用法については必ず医師の指導に従ってください。(※)
- 純水や蒸留水などを用いて吸入はしないでください。
※ 薬液の種類によっては噴霧時間が長くなる場合があります。

開梱したら

すぐにキズや変色など外観上の異常がないこと、付属品に欠品がないことを確認してください。
万一、不具合がありましたら購入された販売店までご連絡ください。

保証書

株式会社 カスタム
印ス会

保証規定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

- 1.保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合は無償で修理いたします。
- 2.本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 3.下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
 - a 不適当な取扱い、使用による故障
 - b 設計仕様条件等を越えた取扱い、または保管による故障
 - c 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
 - d その他当社の責任とみなされない故障
 - e 消耗部品(薬液カップ、マウスピース、マスク、キャップ、メッシュモジュール)
(初期不良時のみ交換)

型番	NEB-02	シリアルNo.	
保証期間	年 月 日より1ヵ年		
お客様	お名前	様	
	ご住所		
	電話番号		
販売店	住所・店名		

販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しく下さい。

〒101-0021 東京都千代田区外神田 3-6-12

株式会社 カスタム

TEL:03(3255)1117 FAX:03(3255)1137

https://www.kk-custom.co.jp/

お問い合わせ窓口電話
03-3255-1117

受付時間
9:00~17:30(土、日、祝日を除く)

製品に関するお問い合わせは、接続後「2」番を押してください。
※ガイダンスの途中でも操作可能です。

安全にご使用いただくために

本器をご使用になる前に安全上のご注意と取扱説明書をよくお読みください。

安全上のご注意 必ずお守りください

- ⚠ 警告 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
- ⚠ 注意 人が傷害または財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

警告

- 指定の方法、条件以外での使用は絶対に行わない。
本器を破損したり重大事故を引き起こしたりする恐れがあります。
これらに起因する損害について製造販売業者はその責任を負いません。
- 故障が疑われる場合は使用しない。
使用前に亀裂、破損等の異常がないかを充分確認し、本器の使用中に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。
- 自動呼吸装置を本器に接続しない。
自動呼吸装置からの圧力等により、自動呼吸装置がエラーとなる恐れがあります。
また、人工呼吸器(麻酔器に組み込まれたものを含む)の呼吸回路呼吸器側にフィルターを装着して本器を使用すると、フィルターが目詰まりをおこして患者が呼吸困難をおこす可能性があります。
- 複数の人が使用する場合は、必ず使用するごとに薬液カップ、メッシュモジュール、キャップ、マウスピース、マスクを使用する。
症状の悪化や感染の危険があります。
- マスク使用中は患者の状態や接続状態を常に監視して、マスクの異常、外れや閉塞等の危険がないことを確認する。
死亡事故や重傷事故を招く恐れがあります。
- マウスピース、マスクは折り曲げたり、ねじったりしない。
破損や閉塞の原因となります。
- 使用中に気分が悪くなった場合はすぐに使用を中止する。
症状悪化の原因になります。
- マウスピース、マスクを使用中に発疹が生じた場合には、すぐに使用を中止し、医師の指示に従う。
- 本器を取り扱う際には手指の衛生を実施する。
雑菌等により、感染する恐れがあります。
- 使用後は必ず洗浄してください。また、洗浄、消毒したパーツは、必ずすみやかに乾燥させた上、再汚染がないように保管する。
雑菌が繁殖し、感染する恐れがあります。
- 乳幼児やお子様だけで使用させたり、手の届くところに置かない。
・マウスピース、マスクにより閉塞感が誘発されて死亡事故や重傷事故につながる恐れがあります。
・本器を破損したり、けがの原因となります。
・キャップなどの小さな部品を飲み込む恐れがあります。
万一、飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。

注意

- 本器の分解や修理、改造は行わない。リチウムイオン電池(内蔵)の交換はできません。
修理が必要な場合は、購入された販売店にお問い合わせください。
これらに起因する損害について製造販売業者はその責任を負いません。
- 本器を加熱したり火中に投入しない。
破裂による火災、怪我の恐れがあります。
- 本器を可燃性の高いガスの発生する場所で使用しない。
引火、爆発の原因になります。
- 本器やACアダプタを濡れた手で扱ったり、水で濡らさない。
感電の恐れがあります。
- 本体やACアダプタ、薬液カップを落としたり、強い衝撃を加えたりしない。
破損し、使用できなくなったり、感電の原因となります。
- 使用中や充電中に異臭を発したり、異常な発熱に気づいたら使用や充電をやめる。
破裂による火災、怪我の恐れがあります。
- 使用中や充電中に本器やACアダプタが温かく感じる場合があります。
長時間の接触による低温やけどに注意してください。
- 本体を直射日光の当たる場所、炎天下の密閉された車内やストーブの近く、高温多湿の場所で使用、放置しない。
内蔵電池の発熱、破裂などによる火災、やけど、怪我の恐れがあります。

	この製品には充電式リチウムイオン電池を使用しています。 この電池はリサイクル可能な貴重な資源です。 ご使用済製品の廃棄の際は、弊社までお問合せください。 本製品の使用電池：リチウムイオン電池 公称電圧、容量：3.7V、750mAh 数量：1本
⚠ 警告	漏液、発熱、破裂の原因となるので以下のことは絶対にしないでください。 ・短絡 ・分解 ・水没 ・火中への投下

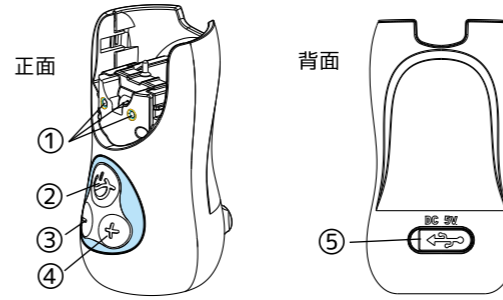
	BF形装着部		注意	IP22	IP保護等級
--	--------	--	----	------	--------

EMC 技術資料について

本製品は EMC 規格 IEC 60601-1-2 : 2014 に適合しています。
EMC 技術資料は、弊社 HP から確認できます。

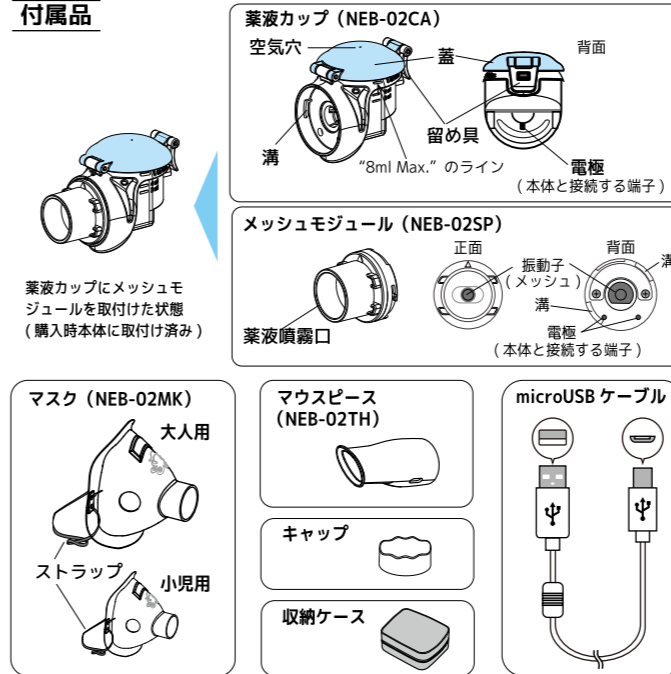
各部の名称

本体



No.	名称	機能
①	電極	本体と薬液カップを接続する端子
②	電源 / 噴霧ボタン、LED	電源 ON/OFF、噴霧開始 / 停止ボタン
③	"-" ボタン	噴霧速度を遅くするボタン
④	"+" ボタン	噴霧速度を早くするボタン
⑤	microUSB ケーブル接続端子	AC アダプタを接続する端子

付属品



仕様

医療機器届出番号	13B2X10218000004
類別	機械器具 76 医療用吸入器
一般的名称	超音波ネブライザ
医療機器分類	一般医療機器
噴霧方式	メッシュ式
超音波発振周波数	約 130 kHz ± 10 kHz
噴霧粒子径 *1	MMAD *2 約 5µm 以下
噴霧能力 *1	0.15 ~ 0.9 ml / 分
薬液カップ容量	8 ml 以下
オートパワーオフ時間	約 30 分
電源	DC3.7V、750mAh (リチウムイオン電池)
寸法	約 (W) 47 x (H) 99 x (D) 68 mm
重量	約 102 g
マスク寸法	大人用: 約 (W) 106 x (H) 137 mm 小児用: 約 (W) 91 x (H) 96 mm
動作温湿度	+5 ~ 40°C、30 ~ 80%RH (結露なき事)
保管温湿度	-10 ~ +50°C、30 ~ 80%RH (結露なき事)
電撃に対する保護の形式	リチウムイオン電池使用時: 内部電源機器
電撃に対する保護の程度	BF 形装着部
防水耐性	IP22
付属品 *3	マウスピース、マスク(大人用、小児用)、キャップ、メッシュモジュール、microUSB ケーブル、収納ケース、取扱説明書(保証書付)、添付文書、取扱説明書(別紙)

*1 25°C、59%RHの環境下で0.9%生理食塩水を噴霧した場合。

*2 噴霧される粒子の中央値。

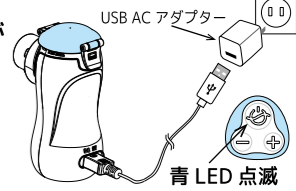
*3 各種交換用品を用意しております。詳しくは弊社HPをご覧ください。
https://www.nurse-angie.jp/

本器の仕様および外観は、改良の為予告なく変更する場合があります。

内蔵電池の充電

本体内蔵のリチウムイオン電池を充電します。

- 1 付属の microUSB ケーブルで本器と USB AC アダプタを接続します。
※ USB AC アダプタは同梱していません。別途ご用意ください。
USB AC アダプタ(出力:DC5.0V、1.0A。電気用品安全法(PSE)適合品)
- 2 AC アダプタの AC プラグを家庭用コンセント(100V)に差し込みます。
充電中は青色 LED が点滅し、充電が完了すると点灯に変わります。
- 3 充電が完了したら、ケーブルを本器から取り外し、AC アダプタをコンセントから抜きます。



ここでのポイント

- 購入時、内蔵電池は十分に充電されていません。
少なくとも30分間充電してからお使いください。
- 電池残量がなくなると青色LEDが5回点滅後、電源が切れます。
約2時間充電してください。
- フル充電後、最大60分間連続して使用できます。
薬液の種類、使用環境、呼吸状態等により変化します。
- 満充電状態が継続すると、電池の寿命が短くなります。
充電が終わったらACアダプタをコンセントから抜いてください。
- リチウムイオン電池の保護のため、長期間使用しない場合にも少なくとも月に1度は充電してください。

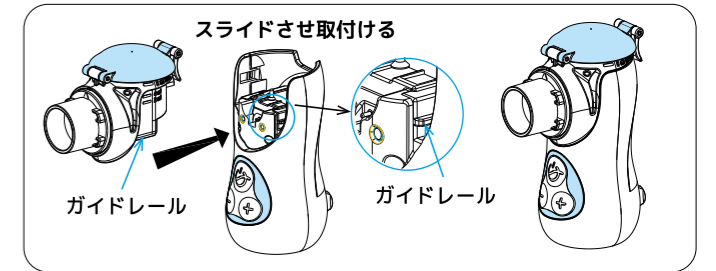
- ⚠ 注意 ● 本器が濡れている時や湿気の多い場所では絶対に使用や充電をしない。また濡れた手で充電をしない。
感電の危険があります。
- 本器に内蔵しているリチウムイオン電池は交換できません。
- たこ足配線はしない。火災の原因になります。

薬液カップの取付け/取外し

メッシュモジュールの薬液カップへの取付けは、裏面の『メッシュモジュールの交換』を参照願います。(購入時はすでに取付いています。)

薬液カップの取付け

- 1 薬液カップの蓋がしっかりと閉まっていることを確認してください。
- 2 薬液カップを本体正面から背面方向に向けてガイドレールに沿ってまっすぐにスライドさせると磁力で取付きます。
- 3 奥までしっかり押し込みます。
正しく取付けができていない場合は動作しません。



薬液カップの取外し

- 1 薬液カップの蓋を開けてください。
- 2 薬液カップの蓋の留め具部を押しながら薬液カップを正面側に押し出して外してください。



ここでのポイント

- 薬液カップの取付け前に本体および薬液カップの電極部が汚れていないことを確認してください。
汚れている場合は医療用ガーゼで汚れをふき取ってください。
- 購入時は本体と薬液カップの吻合が固い場合があります。

洗浄する

薬液カップにメッシュモジュールが取付いていない場合は、右ページの『メッシュモジュールの交換』を参照して取付けてください。

本器を介しての感染症を予防及び目詰まりを防止するために、以下の場合は洗浄を行います。

- 購入後初めてお使いになる場合。
- 長期間お使いにならなかった場合。
- 吸入後（毎回）



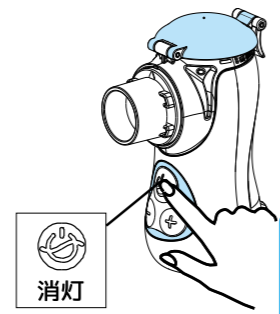
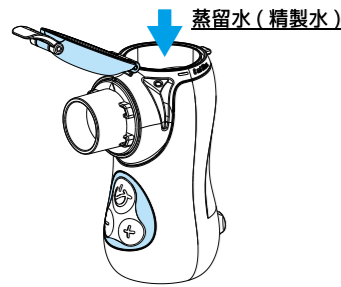
警告

- 噴霧する蒸留水は吸入しない。
- 洗浄には蒸留水を使用する。入手できない場合は精製水で代用してください。

薬液カップ、メッシュモジュールの洗浄

（メッシュモジュールは薬液カップに取付けた状態で洗浄します。）

- ① 薬液カップ背面の留め具を外し蓋を開け、蒸留水（精製水でも可）を少量入れる（残っている薬液があれば捨てる）
- ② 蓋を閉め電源 / 噴霧ボタンを押す（オレンジLEDが点滅し噴霧しない場合は、LED点滅中にもう一度電源 / 噴霧ボタンを押して下さい。）
- ③ 電源 / 噴霧ボタンで停止し残った蒸留水を捨てる
- ④ 薬液カップを外し、新しい蒸留水で薬液カップの中を良くすすいだ後、医療用ガーゼで水分を拭き取り十分に乾燥させる



注意：
● 洗浄が不十分だと振動子（メッシュ）の目詰まりが発生します。

マウスピース、マスク、キャップの洗浄

- ① 本体からマウスピース、マスク、キャップを取り外し、蒸留水で丁寧に洗浄する。
- ② 医療用ガーゼで拭いて乾燥させる。

本体、薬液カップの表面汚れ

- ① 水または中性洗剤を浸み込ませた柔らかい布を固く絞って汚れを拭き取る。
- ② 柔らかい布で乾拭きする。

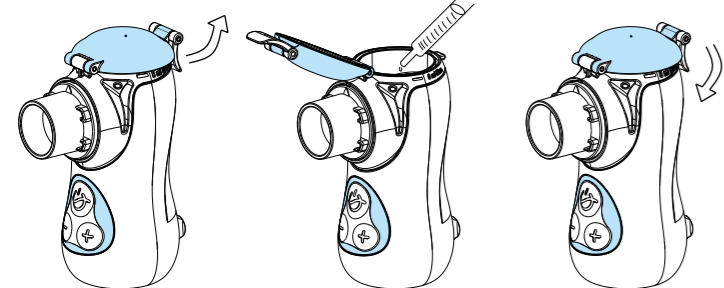
ここでのポイント

- 洗浄の際に、薬液を使用しないでください。故障や破損の原因となります。
- 本体やACアダプターを水やお湯などで丸洗いしたり、水に浸したりしないでください。内部に水が浸入すると、漏電、感電したり、故障により使用できなくなる恐れがあります。
- 薬液カップの内側をティッシュなどで拭かないでください。
- メッシュモジュールの振動子（メッシュ）部分は綿棒で触ったり、鋭利な物で突いたりしないでください。
- 各部品の洗浄、消毒後は十分に乾燥させてから組み立ててください。
- 各部品を電子レンジを使って乾燥させたり、煮沸しないでください。
- マウスピース、マスクが変質・変色した場合は新しく購入して使用してください。

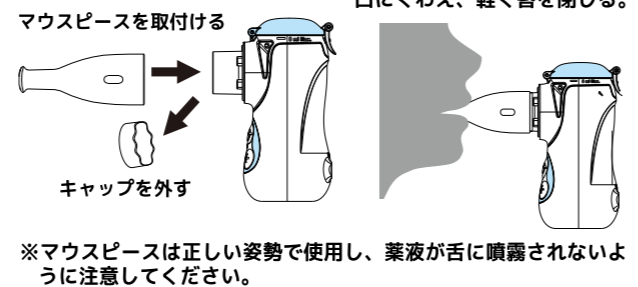
吸入準備

薬液カップにメッシュモジュールが取付いていない場合は、右ページの『メッシュモジュールの交換』を参照して取付けてください。

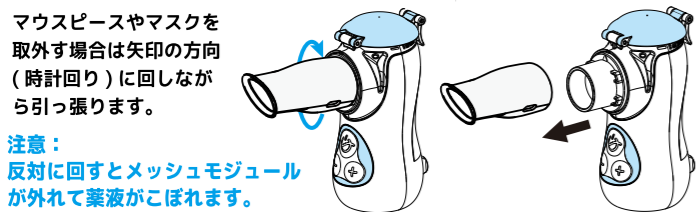
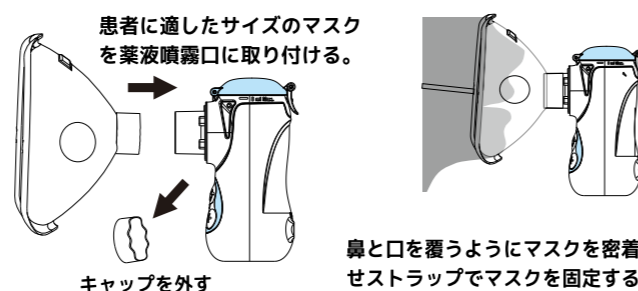
- ① 薬液カップの蓋を開ける
- ② 薬液を入れる
- ③ 蓋を閉めロックする



口から吸入する場合



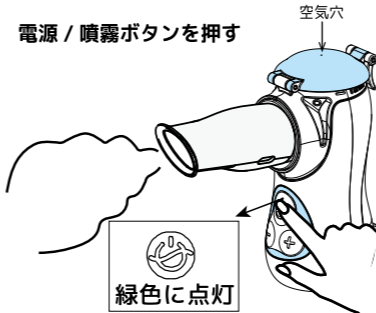
鼻と口から吸入する場合



注意：
反対に回すとメッシュモジュールが外れて薬液がこぼれます。

- 薬液の代わりに純水や蒸留水などを吸入しない。
- 薬液の種類、用量、用法については必ず医師の指導に従い、吸入する。
- 用法、用量を間違えたり、他の液体と混ぜて使用したりしない。症状が悪化する恐れがあります。
- 医師から処方された薬液以外は使用しない。

吸入する



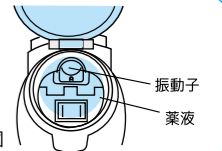
ここでのポイント

- 薬液が入っていない状態で電源を入れるとオレンジ色LEDが10回点滅し、電源が切れます。薬液が入っているのにオレンジ色LEDが点滅する場合は、点滅中に電源 / 噴霧ボタンを1回押すと強制噴霧します。薬液がなくなり、噴霧が止まったら電源 / 噴霧ボタンを押して電源を切ってください。
- 薬液カップが空の状態でも電源 / 噴霧ボタンを押さないでください。故障や発熱の原因になります。
- 青色LEDが5回点滅した場合は電池残量不足です。電池を充電してください。（表面『内蔵電池の充電』参照）

電源 / 噴霧ボタンを押したら噴霧が始まります。本体を手に持ち、楽な姿勢で吸入します。

- 薬液がなくなったらオレンジ色LEDが10回点滅し、自動的に電源が切れます。
- 噴霧を途中で中止する場合は電源 / 噴霧ボタンを押して電源を切ります。

振動子部分（メッシュ）が常に薬液に浸っていることを確認。薬液に浸っていないと噴霧が停止して自動的に電源が切れます。

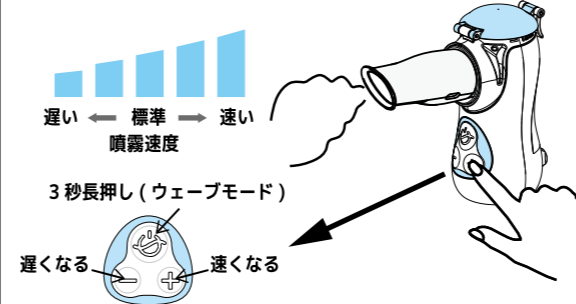


[オートパワーオフ] 本器は噴霧開始後約30分経過すると緑色LEDが10回点滅し、自動で停止し電源が切れます。噴霧を続ける場合は、電源 / 噴霧ボタンを押して下さい。

噴霧速度の変更

本器はご使用条件に合わせ噴霧速度を5段階で変更することができます。

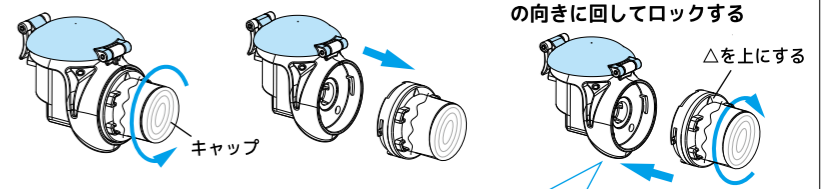
+ ボタンを押すと速くなり、- ボタンを押すと遅くなります。また、電源 / 噴霧ボタンを3秒間押しすると緑色LEDが3回点滅し噴霧速度が速い / 遅いを周期的に繰り返すウェーブモードになります。（再び電源 / 噴霧ボタンを3秒間押しすると緑色LEDが3回点滅しウェーブモードが解除され均一モードになります。）



メッシュモジュールの交換

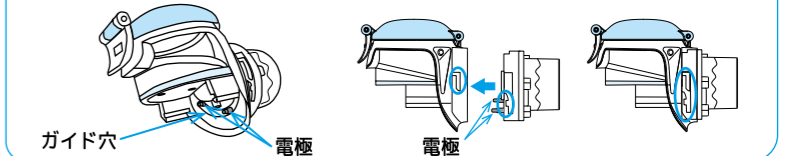
メッシュモジュールの洗浄、消毒を行っても噴霧時間が長くなるようになると振動子（メッシュ）の目詰まりが原因の場合があります。メッシュモジュールを交換してください。

- ① キャップを取り付け矢印の向きに回す
- ② ロックが外れたらメッシュモジュールを取り外す
- ③ キャップを取り付けた新しいメッシュモジュールを差し込み、矢印の向きに回してロックする



メッシュモジュールの電極を薬液カップのガイド穴に入れる。

メッシュモジュールと薬液カップの溝（左右両側）を合わせてまっすぐに差し込む。



LEDの状態と動作状態

LED	状態	動作内容
緑色LED	点灯	均一モード
	点滅（3回）	ウェーブモード / 均一モード切替中
	点灯（明⇒暗線返し）	ウェーブモード
	点滅（10回）	オートパワーオフ
青色LED	点滅（5回）	電池残量低下
	点滅	充電中
	点灯	充電完了
オレンジ色LED	点滅（10回）	薬液なしで停止

ここでのポイント

- 吸入後は必ず洗浄を行ってください。メッシュモジュールは消耗品です。洗浄を行わなかった場合、振動子（メッシュ）の目詰まりが発生し、メッシュモジュールの交換時期が早まります。
- 吸入時以外は本体を傾けないでください。薬液がこぼれる原因になります。
- 噴霧された薬液が気道深くに吸入されるよう、安静でリラックスした状態を保ち、長時間安定してゆっくり呼吸してください。姿勢が悪いと呼吸が不安定になり気道を閉塞する可能性があります。
- 噴霧中に薬液カップの空気穴をふさがないでください。
- 使用中に本器を振動させないように注意してください。
- 使用環境によりマウスピースやマスクに水滴がつく場合がありますが故障ではありません。
- 薬液によっては振動子（メッシュ）の目詰まりを起こしやすいものや、噴霧時間が長くなるものがあります。

消毒する

本器を介しての感染症を予防及び目詰まりを防止するために、本器を常に清潔に保つ必要があります。次の場合は消毒してください。

- 1週間に一度（継続使用している場合）
- 長期間お使いにならなかった場合。

薬液カップ、メッシュモジュール、キャップ、マウスピース、マスクの消毒

- ① 2%の過酸化水素水、または75%医療用エタノールに約10分間浸す。または2%の過酸化水素水、または75%医療用エタノールをつけた医療用ガーゼで拭いて消毒する。
- ② 消毒後すべての部品を蒸留水又は精製水で洗浄し、清潔で滅菌済の医療用ガーゼで拭く。

ここでのポイント

- 本体、薬液カップ、メッシュモジュール、マウスピース、マスク、キャップ、収納ケースは煮沸消毒できません。
- 使用する消毒液の取扱説明書に従ってください。
- ベンジン、シンナー、次亜塩素酸ナトリウム溶液は使用できません。

洗浄・乾燥後の収納

本体、薬液カップおよび付属品は十分に乾燥させた後、収納ケースに入れ、水ぬれに注意し、直射日光、高温多湿、ホコリを避けて清潔な状態で保管してください。キャップは薬液噴霧口に取り付けておきます。

